

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	C	令和4年(2022年)3月31日	
横断的な課題	1地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】						
地域重点政策	3地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	総務管理課	
事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止啓発事業				電話	0268-25-7111	
					E-mail	uedachi-somu@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	新型コロナウイルス感染拡大の防止					
	現状と課題	新型コロナウイルスの感染状況等については、デルタ株が猛威を振るい、上田圏域の新規陽性者数は過去に例がないほど急増していることから、感染警戒レベルを5に引き上げ「新型コロナウイルス特別警報Ⅱ」が上田圏域内全市町村に発出された。(8月5日) お盆を迎え、県内外からの人流激増が予想されるため、県民、帰省客及び観光客向けにソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用などの基本的な感染防止策に加え、県の対応方針に沿った感染防止策を緊急に啓発することが要請される。					
	内容 (変更後の内容)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためのメッセージを分かりやすくデザインした啓発用大型タペストリー(3m×3m)1幕、懸垂幕(10m×1m)1幕を制作する。 タペストリーについては、上田駅前バス停に設置し、お盆前の8月12日(予定)から1か月間、期間を集中して設置を予定するが、感染状況を踏まえ、適宜設置期間を延長する。上田駅前に設置することにより、県民、帰省客及び観光客に対して視覚的に高い訴求効果を見込む。 懸垂幕については、上田合同庁舎において、常設的に設置し、来庁者及び通行者に対して視覚的に高い訴求効果を見込む。設置期間は年度末までとするが、感染状況を踏まえ、適宜延長する。					
	事業期間	R3年(2021年)8月		～	R4年(2022年)3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	タペストリー制作・設置	タペストリー(1幕)の制作・設置	97,900	(税込)			
	懸垂幕制作	懸垂幕(1幕)の制作	64,900	(税込)			
	懸垂幕修正シール作成	懸垂幕修正シール(1枚)※ 作成・貼り付け	7,700	(税込)			
		※三密回避→密の回避 に修正					
	合計	170,500					
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	タペストリー設置による啓発		1カ月間	4カ月間	● 達成		
	懸垂幕設置による啓発		6カ月間	6カ月間	○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	新型コロナウイルス感染拡大防止のためのメッセージを分かりやすくデザインした啓発用大型タペストリー(3m×3m)1幕、懸垂幕(10m×1m)1幕を制作した。 タペストリーについては、上田駅前バス停に設置し、8～9月、12月、3月の4か月間掲出した。(掲出期間は、上田市において、他の観光タペストリーの掲出期間と調整の上、決定) 上田駅前に設置することにより、県民、帰省客及び観光客に対して感染予防を訴えることができた。 懸垂幕については、上田合同庁舎において、9月～11月の第5波、1～3月の第6波の際に掲出し、来庁者及び通行者に対して感染予防を訴えることができた。(12月は管内の感染状況が落ち着いていたため掲出せず。) なお、第5波の際には、「三密回避」と呼びかけていたが、それ以降は「ゼロ密を意識」又は「密の回避」となったため、第6波の掲出時に修正シールを作成し、メッセージを一部修正した。						
今後の方向性	今回作成したタペストリー、懸垂幕については、引き続き活用するとともに、今後も感染状況に応じて必要な啓発を行っていく。						